

弘前大学医学部附属病院で診療を受けられた皆様へ

当院では下記の臨床研究に用いるため、患者さんの試料・情報を利用させていただいておりますので、お知らせいたします。

臨床研究名称： MICS における大口径カニューレを用いた体外循環は AKI を予防できるか？

研究の目的

低侵襲心臓手術は手術部位感染の予防や入院期間短縮に効果があるという報告があります。この手術では小さい傷で心臓の手術を行うため、足の付け根の血管に太い管（カニューレ）を留置し、人工心肺装置へ接続し、手術の間、患者様の循環動態を維持する必要があります。このカニューレが細すぎると必要な血液流量が得られず臓器不全に陥り、太すぎると足の血流が阻害される可能性があります。そこでカニューレの適正なサイズについて検証を行うことを目的とします。

研究実施期 実施許可日～2025年12月31日

間：

対象となる方： 2014年8月～2024年3月までの間、当院で低侵襲心臓手術を受けられた方

利用させていただきたい試料・情報について

（他機関に提供する場合、提供先機関の名称及び当該機関の研究責任者氏名含む）

当院のカルテに記録されている情報のうち、年齢、性別、身長、体重、血液検査結果、術前 CT 画像、人工心肺記録を標記研究のために利用します。具体的には患者様の体格に対して十分な血液が全身に送られているかを検証し、合併症が発生した場合はカニューレとの因果関係を調査します。

なお、利用に当たっては氏名、住所、電話番号、患者番号など個人を特定できる情報を削除し、本研究のための固有の番号を付して行います（これを匿名化といいます）。

研究成果については、学会発表や論文投稿等の方法で公表されますが、その内容から対象者個人が特定される事はありません。研究から得られた個別の結果については原則としてお答えしませんが、希望される方は下記連絡先までご連絡ください。

本研究課題について、より詳細な内容をお知りになりたい場合や、試料・情報の利用に同意いただけない患者さん／その代理人の方は、以下の連絡先までご連絡ください。

研究への利用に同意いただけない場合、当該患者さんの試料・情報については対象から除外します。ただし、連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、該当者のデータのみを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承願います。

本件連絡先

弘前大学医学部附属病院 医療技術部 臨床工学部門 木村 文代
E-mail : fkimura8@hirosaki-u.ac.jp